



## 佛事の常識・非常識



Q:お線香などの本数に決まりはありますか？A:臨機応変にしてください。

お墓に納骨する際に、よく頂く質問です。遺骨をお墓に納め、生花を供え、ローソクに火をともします。ともしたローソクから、お線香に火をつけるのですが、ここで皆さん戸惑われるケースが多いです。たいていの方が数十本一束になっているお線香を持参することが多いのですが、それら全部に火をつけると、お線香立てからはみ出していまいそうになります。かといって、数本だけ抜き出して使うものなのか迷っておられる姿を時々お見かけします。何でもそうですが、作法がきちんと決められていれば、それに従うだけで楽ちんです。たとえばお焼香の回数などは私たちの浄土真宗・大谷派は2回と決められています。ですから、どこへ行っても2回しておけばいいのですが、お線香の本数は特に決まりがありません。このような場合には、ケースバイ・ケースで判断しましょう。実際のお墓のお線香立ては十人十色です。ない場合だってあります。どの程度の本数を立てることが可能なのか、慌てずに全体を見渡しましょう。仏事は決して杓子定規なもんじゃありませんよ。

**寺ともさん・ごほれ話** 今月は何と言っても新納骨堂「瀬戸のやすらぎ」についてですね。今回は返信ハガキを同封させて頂いたので、皆さんからの生の声がよく聞こえました。お祝いや激励など様々な言葉を頂戴しました。「寺ともかわら版いつもありがとうございます。職場へもっていき、みんなで見ていただいております。楽しくて勉強になり、とってもよい新聞だと思えます」とありました。有り難いことです。これからは職場が明るくなるようなかわら版を発行したいと思います。新納骨堂をご予約なさった方からは、「これで安心できます。ありがとうございました」という短いですが、御礼の言葉を頂きました。ホッとして頂けて何よりです。また「住職様方の想い伝わっての新納骨堂、色々とお大変でございました。心よりお慶び申し上げます」とねぎらいの言葉まで頂戴しました。じ〜と目頭が熱くなりました。私たちの存在を敬意を持って受けとめて頂ける、これ程までにうれしいことはありません。寺ともさんの熱いご声援ありがとうございました。

### ご自慢のペットちゃん

名前：翔ちゃん  
性別：♂  
お年：15歳  
種類：ヨークシャテリア  
好物：飼い主のお母さん  
苦手：シャンプー・お風呂  
住所：田原さん宅(高松市)  
性格：がいな



ペットちゃんを募集しています

エピソード：昔はよく飛びついて噛みついたやんちゃな翔ちゃんです。でも最近は丸くなって、ご近所の小学生が「しょーちゃん」と声を掛けてくれ仲良くしています。夜明け前の散歩をお母さんにせがんで、40分ほど歩き、その後は自転車の前かごに入って散歩します。朝日を浴びて、いい気分になり、帰って昼寝するのが日課です。「翔ちゃん」という名前は、娘さんが、自分のお子さんが男の子だったら、つけたかった名前だそうです。元気でね、翔ちゃん。

### NHK高松放送ゆう6かがわニュースとれとれマイビデオ



去る9月22日の夕方に、NHK高松「ゆう6かがわニュース」の「とれとれマイビデオ」のコーナーで8月の寺ともサービスデー「絵本の読み聞かせ」を取り上げて頂きました。読み聞かせ隊の活躍がいきいき伝わって来ました。

9/22夕方6時47分放送

### おまけ

お披露目会に来て下さった方にはもちろん「寺ともスタンプカード」をお渡ししました。次回から寺ともサービスデーに参加する際にご提示下さいませ。スタンプが5枚おそろいになるとおまけ品があります。

@:かわら版不要の方は恐れ入りますが087-821-6348へご連絡を。